

第8期事業報告書

2004年4月1日 ▶ 2005年3月31日

I'rom

healthcare / concierge / company

Message

●メッセージ

株主の皆様におかれましては、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

株式会社アイロムは、患者の待ち望む新薬を少しでも早く世の中へ届けるため、臨床試験（治験）実施医療機関の支援を行うSMOの事業モデルをどこよりも早く構築してまいりました。

現在では、SMO事業のノウハウを活かしながら、臨床試験の分野のみにとどまらず、患者の利便性を第一に考えたクリニックモールの開設や、有用性に優れた最先端の医療機器等の販売事業、医薬品等の販売事業等、ヘルスケアの分野における総合的なサービスを展開しております。

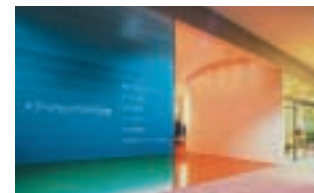
今後も、各事業間の相乗効果を最大限に活かしながら、生活者一人一人のニーズを適確に捉えた医療のトータルコーディネートを行うヘルスケアコンシェルジュとして、より良い生活環境作りに貢献することで企業価値を高めてまいります。

代表取締役 森 豊隆

Vision

●ビジョン

株式会社アイロムは、クオリティーの高いサービスを全ての方に提供し、生活者のセルフメディケーションを推進する新しい環境を創造してまいります。



1年間の主な取り組み

2004

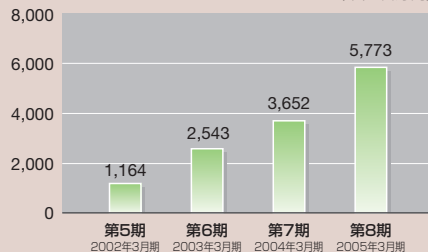
5月	<p>アイロム・プロスタッフ(株)を設立 北海道地区におけるSMO事業の展開を目的として設立いたしました。</p> <p>株式を分割(無償交付) 株式の流動性向上を図るため2004年3月31日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載された株主の所有株式数を同年5月20日付で1株につき5株の割合で分割いたしました。</p>
8月	<p>(株)ドン・キホーテと業務提携 ドン・キホーテ店内の医薬品販売、薬剤師・管理栄養士等の配置に関して業務提携いたしました。</p> <p>日本経済新聞社・NHK主催「からだ博」に参加</p>
9月	<p>(株)トリモを子会社化 調剤薬局及びドラッグストアを展開する(有)トリモ薬局に出資し株式会社化すると同時に当社が株式を取得し、子会社(株)トリモといたしました。</p> <p>泉メディカル(株)と業務提携 関西を中心に薬局・薬店約40店舗を展開し、医療機関約200施設以上とネットワークを構築する同社と、臨床試験の分野で業務提携いたしました。</p> <p>(株)ピー・シー・エルと業務提携 九州地区におけるSMO事業の展開を目的として、業務提携いたしました。</p>
10月	<p>オーダーメイド創薬(株)設立に際し資本参加 オーダーメイド医療へ参画し、SMO事業の更なる業務拡大を目指します。</p>
11月	<p>尿量測定装置「ゆりりん」の独占販売契約締結 (株)タケシバ電機と産業技術総合研究所が共同開発した尿量測定装置「ゆりりん」の独占販売契約を締結いたしました。</p>

2005

1月	<p>東京証券取引所市場第一部に上場</p>
3月	<p>株式を分割(無償交付) 株式の流動性向上を図るため2005年2月5日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載された株主の所有株式数を同年3月18日付で1株につき3株の割合で分割いたしました。</p> <p>(株)ヒノミ薬品を子会社化 都内に24店舗を有する同社と共同で薬局展開に着手していくことで合意し、子会社化を決定いたしました。(株式取得日 2005年4月1日)</p>

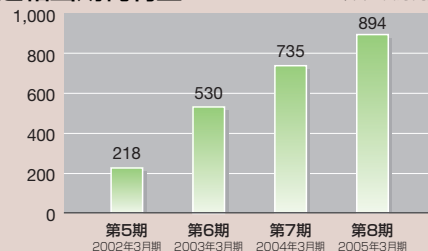
連結売上高

(単位:百万円)



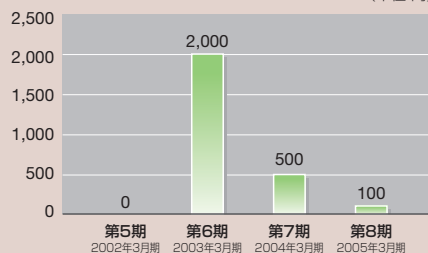
連結当期純利益

(単位:百万円)



1株当たり配当金 (注)1

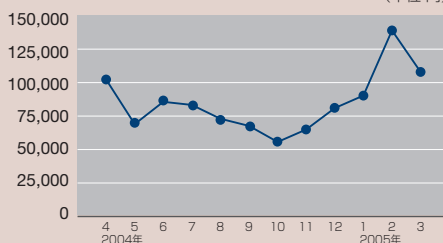
(単位:円)



(注)1 第8期におきましては、2004年5月20日付で1:5、2005年3月18日付で1:3の株式分割をいたしました。

株価 (注)2

(単位:円)



(注)2 分割実施前の月の終値を2004年5月20日付及び2005年3月18日付の株式分割後の値に調整した「遡及調整後終値」を掲載しています。

今後の事業展開

株式会社アイロムは、SMO事業を通じて培ったノウハウを活かし、生活者のニーズを適確に捉えたサービスを提供するヘルスケアコンシェルジュとして、事業を展開してまいります。

SMO事業

3,158百万円^(注)

SMO事業の業績



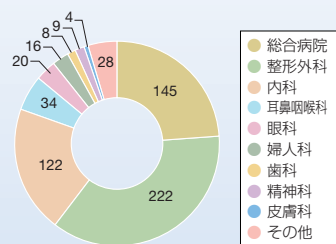
新薬の誕生には、薬の性質や特性を調べるため、多くの患者に参加していただく臨床試験(治験)を必要とします。SMO(Site Management Organization:治験施設支援機関)は、治験の実施に係る業務の一部を実施医療機関から受託又は代行する治験施設支援機関と位置付けられており、適正かつ円滑に治験を実施してクオリティーの高い治験データを確保するうえで重要な役割を果たしています。当社では、治験担当医師のサポートや患者のケアを行う治験コーディネーター(CRC)の派遣に加え、治験事務局や治験審査委員会の支援等、総合的なサポート体制を整えています。

当期のSMO事業は、売上高3,158百万円、受注高3,494百万円、受注残高2,247百万円となりました。今後は、バイオ及びゲノム関連技術を駆使した最先端医療へ積極的に取り組み、受託分野の拡大へと繋げ、製薬企業の開発コンセプトやニーズの共有を可能とする新しいビジネスモデルを構築することで、SMO業界における当社の地位を一層確固たるものとしてまいります。また一方で、健康食品市場が拡大傾向にある中、これまでのSMO事業のノウハウを活かした特定保健用食品やサプリメント等の評価、開発のサポートにも注力する方針です。

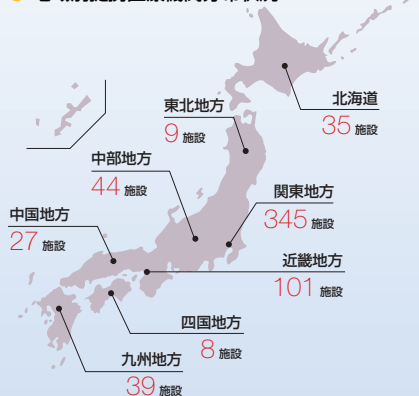
提携医療機関数

(2005年3月31日現在)

診療科別提携医療機関分布状況



地域別提携医療機関分布状況



受託先の拡大

様々な臨床試験

- 食品メーカー(特定保健用食品)
- 学会(疫学研究・調査)
- 医療機器メーカー
- 製薬企業(新薬・OTC)
- オーダーメイド医療

608 施設

人材コンサルティング事業

425百万円^(注)

医療分野における専門的知識を持った人材のニーズが拡大する中で、薬剤師・看護師・臨床検査技師等の資格を有するスタッフを確保・育成し、医療機関、民間企業の健康管理室、ドラッグストア、調剤薬局等への派遣・紹介を行っています。

医療機器等の販売事業

765百万円^(注)

患者のリスク軽減を図ることができるような様々な医療機器等の販売を行っています。在宅自己採血キット、尿量測定装置「ゆりりん」、非侵襲的肝線維定量測定器等の販売契約を締結し、国内に留まらず国外における最先端の機器にも視野を広げ事業を推進しています。今後とも、生活者一人一人のニーズを適確に捉えた有用性の高い医療機器等への認識の拡充に努めてまいります。



不動産販売事業

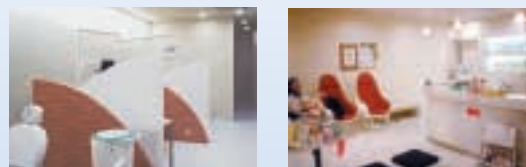
840百万円^(注)

医療従事者等から、クリニック等の開業に伴う不動産物件の取得に関する相談・依頼があった場合に、独自の情報ルートを使い、取得のためのコンサルティングや販売・仲介等を行っています。

その他の事業

583百万円^(注)

同一フロア内に診療科目の異なるクリニックが集まり、患者の時間的・肉体的負担を軽減する利便性の高いクリニックモールを全国規模で展開しています。充実したサービス等により差別化を図り、当社クリニックモールのブランド化を推進してまいります。また、薬局・薬店の経営を通じて医薬品等の販売及び健康食品やサプリメントの販売を行う他、薬剤師等の資格を有するコーディネーターを配置することにより、クオリティーの高いサービス環境を患者以外の方にも提供し、生活者のセルフメディケーションを推進する新しい環境を創造してまいります。



(注) 2005年3月期の連結売上高

● 連結財務諸表 (要約)

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	第7期	第8期
	2004年3月31日現在	2005年3月31日現在
資産の部		
流動資産	5,048,133	5,280,686
現金及び預金	2,281,928	1,408,620
売掛金	754,788	2,493,184
販売不動産	1,186,472	—
その他	826,944	1,406,963
貸倒引当金	△ 2,000	△ 28,082
固定資産	2,078,428	4,278,732
有形固定資産	780,919	2,107,630
建物及び構築物	378,229	1,124,784
土地	366,756	758,437
その他	35,933	224,408
無形固定資産	2,948	8,447
投資その他の資産	1,294,560	2,162,653
投資有価証券	599,098	1,286,663
繰延税金資産	14,289	8,380
長期前払費用	363,012	—
その他	318,160	867,609
資産合計	7,126,562	9,559,418
負債の部		
流動負債	1,315,284	2,824,350
短期借入金	—	800,000
未払法人税等	446,915	781,453
前受金	429,678	556,947
その他	438,689	685,949
固定負債	157,579	232,754
負債合計	1,472,863	3,057,105
少数株主持分		
少数株主持分	—	12,403
資本の部		
資本金	1,500,321	1,500,321
資本剰余金	2,791,321	2,791,321
利益剰余金	1,365,441	2,193,958
その他有価証券評価差額金	△ 3,384	4,309
資本合計	5,653,698	6,489,910
負債、少数株主持分及び資本合計	7,126,562	9,559,418

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	第7期	第8期
	2003年4月 1 日から 2004年3月31日まで	2004年4月 1 日から 2005年3月31日まで
売上高	3,652,531	5,773,185
売上原価	1,147,666	2,835,294
売上総利益	2,504,864	2,937,891
販売費及び一般管理費	918,298	1,257,300
営業利益	1,586,566	1,680,591
営業外収益	60,626	38,066
営業外費用	209,183	65,240
経常利益	1,438,008	1,653,417
特別利益	—	2,966
特別損失	24,359	7,452
税金等調整前当期純利益	1,413,649	1,648,931
法人税、住民税及び事業税	691,298	788,092
法人税等調整額	△ 12,990	△ 35,831
少数株主利益	—	2,208
当期純利益	735,340	894,462

連結剰余金計算書

(単位：千円)

科 目	第7期	第8期
	2003年4月 1 日から 2004年3月31日まで	2004年4月 1 日から 2005年3月31日まで
資本剰余金の部		
資本剰余金期首残高	—	2,791,321
資本剰余金増加高	2,791,321	—
資本剰余金期末残高	2,791,321	2,791,321
利益剰余金の部		
利益剰余金期首残高	677,600	1,365,441
利益剰余金増加高	735,340	894,462
利益剰余金減少高	47,500	65,945
利益剰余金期末残高	1,365,441	2,193,958

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	第7期	第8期
	2003年4月 1 日から 2004年3月31日まで	2004年4月 1 日から 2005年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 607,161	159,833
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 905,823	△ 1,812,605
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,680,600	778,888
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 7,437	576
現金及び現金同等物の増減額	1,160,177	△ 873,307
現金及び現金同等物の期首残高	1,121,750	2,281,928
現金及び現金同等物の期末残高	2,281,928	1,408,620

● 個別財務諸表 (要約)

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	第7期	第8期
	2004年3月31日現在	2005年3月31日現在
資産の部		
流動資産	3,115,656	3,935,134
現金及び預金	2,074,054	1,186,889
売掛金	664,723	2,255,742
その他	376,878	492,502
固定資産	3,937,753	4,217,459
有形固定資産	778,252	909,171
建物	305,100	375,904
土地	366,756	366,756
その他	106,396	166,509
無形固定資産	2,948	5,437
投資その他の資産	3,156,551	3,302,851
投資有価証券	583,789	1,184,663
関係会社長期貸付金	1,821,520	1,220,000
その他	751,242	898,188
資産合計	7,053,409	8,152,594
負債の部		
流動負債	1,243,134	1,602,274
未払法人税等	438,475	666,135
前受金	426,664	519,953
その他	377,994	416,184
固定負債	151,879	187,171
負債合計	1,395,014	1,789,445
資本の部		
資本金	1,500,321	1,500,321
資本剰余金	2,791,321	2,791,321
利益剰余金	1,370,137	2,067,196
その他有価証券評価差額金	△ 3,384	4,309
資本合計	5,658,395	6,363,148
負債・資本合計	7,053,409	8,152,594

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：千円)

科 目	第7期	第8期
	2003年4月 1 日から 2004年3月31日まで	2004年4月 1 日から 2005年3月31日まで
売上高	3,123,064	3,332,070
売上原価	774,296	921,770
売上総利益	2,348,767	2,410,299
販売費及び一般管理費	822,420	968,546
営業利益	1,526,346	1,441,753
営業外収益	69,675	46,503
営業外費用	169,146	28,327
経常利益	1,426,875	1,459,928
特別利益	4,783	2,966
特別損失	24,359	43,310
税引前当期純利益	1,407,299	1,419,585
法人税、住民税及び事業税	682,733	670,652
法人税等調整額	△ 13,860	△ 14,070
当期純利益	738,426	763,003
前期繰越利益	626,961	1,299,442
当期末処分利益	1,365,387	2,062,446

利益処分

(単位：千円)

科 目	第7期	第8期
	2003年4月 1 日から 2004年3月31日まで	2004年4月 1 日から 2005年3月31日まで
当期末処分利益	1,365,387	2,062,446
利益処分額	65,945	122,235
配当金	27,745	83,235
役員賞与金 (内監査役賞与金)	38,200 (1,000)	39,000 (1,000)
次期繰越利益	1,299,442	1,940,211

会社概要／株式の状況

(2005年5月31日現在)

会社名 株式会社アイロム
 設立年月日 1997年(平成9年)4月9日
 資本金 6,265,928千円
 本社所在地 〒141-0032
 東京都品川区大崎1-11-2
 ゲートシティ大崎イースタワー8階

連結従業員数 270人
 上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部

会計監査人 中央青山監査法人

グループ会社 株式会社ウズスタッフ
 株式会社アイロムメディック
 株式会社アイロムメディカルサポート
 アイロム・プロスタッフ株式会社
 有限会社アイ・エム・ファンド
 株式会社トリモ
 株式会社ヒノミ薬品

会社が発行する株式の総数 2,729,400株

発行済株式の総数 932,417株

株主数 15,017名(2005年3月31日現在)

経営体制

(2005年6月24日現在)

代表取締役 会長兼社長	森 豊隆	
取締役副社長	池本 康二	
取締役副社長	原 寿哉	臨床開発本部本部長
専務取締役	松島 正明	管理本部担当役員
常務取締役	藤縄 彦人	ジェネラルクリニカルファーマコロジー研究所 (GCPL)・関連会社及び提携会社担当役員
常務取締役	福島 陽一	クオリティーアシュアランスセンター・九州支店 担当役員
取締役	桑原 秀次	大阪支店担当役員
取締役	秀島 直樹	総務部・人事部・IR本部担当役員
取締役	渡邊 一人	メディカルサポート事業本部本部長
取締役	小丹枝直年	営業企画本部本部長
取締役	中川 洋	
常勤監査役	佐野 隆	
常勤監査役	村松 鉄郎	
監査役	平間 和郎	
監査役	加瀬 岩男	
監査役	伊藤 公明	

株主メモ

決算期日 3月31日
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 3月31日
 そのほか必要がある場合には、あらかじめ
 公告いたします。

配当金受領株主確定日 3月31日
 なお中間配当を実施するときの株主確定
 日は9月30日

名義書換代理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

同事務取扱所 〒135-8722
 東京都江東区佐賀一丁目17番7号
 (お問合せ先)
 (郵便物送付先) みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
 0120-288-324(フリーダイヤル)

同取次所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
 みずほインベスターズ証券株式会社
 本店および全国各支店

公告掲載新聞 日本経済新聞

決算公告掲載の
 ホームページアドレス <http://www.irom.co.jp/ir/05.html>

I'rom
 株式会社アイロム
<http://www.irom.co.jp>



この報告書は、古紙配合率100%再生紙と、環境に
 優しい大豆油インキを使用して印刷しています。